大阪市老人クラブ徽章

全国３大運動
健康・友愛・奉仕をめざして
市内全会員に配布

月刊 大老連

平成23年　1月号
第630号　毎月１日発行
平成23年（2011年）１月１日
定価30円（送料別）　年間購読料1,100円（送料共）
購読申し込み　郵便振替にて下記へ
振替口座番号　00940―6―38433
加入者名　社団法人　大阪市老人クラブ連合会　月刊　大老連

昭和33年９月19日第三種郵便物認可
〒556―0017
大阪市浪速区湊町１－４－１
ＯＣＡＴビル
発行所　社団法人　大阪市老人クラブ連合会
編集室　電　話　06（6635）3227
ＦＡＸ　06（6635）3229

謹賀新年

画・東原　邦子さん（旭区森３フレンドクラブ）

研究部会で熱心に討議

全国老人クラブ大会

あいさつする全老連の斎藤十朗会長

全国の老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上を期して平成22年11月16日・17日の２日間、第39回全国老人クラブ大会が、宮城県仙台市で開催された。

全国からの参加者は1270名、大阪市老人クラブ連合会からは中保昌理事長をはじめ20名が参加。錦秋の良い気候の中、２日間にわたる充実した研修を終えることができた。

第１日目は仙台市内5会場で５つの研究部会に分かれ、健康づくりや介護予防活動、若手高齢者の活用や開かれたクラブづくりなどの仲間づくり活動に加えて、今年は地元老連より「老人クラブが元気になるための活動」をテーマにハンドベルやハーモニカなどの実演を交えた事例発表があった。各研究部会ではいずれも熱心に質疑応答や意見交換が行われ、今後のクラブ活動の推進に大いに参考となり、役立てることができる内容でした。

第２日目は仙台国際センターで、地元仙台市老連のシルバースターズ合唱団による『仙台賛歌』『ピリーブ』の合唱でオープニングがにぎやかに催された。

その後、全老連事務局長から研究部会の報告があり、総会・式典と続いた。アトラクションでは宮城県指定無形民族文化財である「鹿踊り」が演じられ、すずめ踊りではかわいい幼稚園児も交えた見でたえのある舞台でした。

【研究部会】「健康づくり・介護予防活動の推進」「若手高齢者の力を活かす」「開かれたクラブづくり」「悪質商法の被害を防ごう」「老人クラブが元気になるための活動」の５つのテーマについて事例発表やパネルディスカッションが行われた。

【総会・式典】橋本仙台市老連会長の歓迎の言葉につづき、斎藤十朗全老連会長のあいさつの後、全国老人クラブ連合会会長表彰が行われ、今年度は老人クラブ育成功労表彰113名、優良老人クラブ表彰49団体、優良老人クラブ連合会表彰48団体、永年勤続表彰17名の方や団体が受賞。

大老連では育成功労表彰に時津忠臣大老連副理事長（淀川区老連会長）、優良老人クラブ表彰に此花区の伝法老人クラブ喜寿会（浅野登喜子会長）、永年勤続表彰には大老連職員の小間頼子氏と松尾真知子氏が各々受賞された。

祝辞の披露、大会宣言（**別掲**）が朗読されたあと、次回は平成23年に石川県で開催されることが報告され、仙台市シルバースターズ合唱団の指揮の下、全員で「青い山脈」を合唱して２日間の大会の幕が閉じられた。

宣　言

生活の場である地域社会が変容し、人と人との絆や結びつきが弱まっています。高齢者の一人暮らしや夫婦世帯の増加が予測されるなか、私たちはクラブ活動を通して高齢者同士の支え合いを深め、若い世代とも手を携え、温もりのある地域づくりをめざしています。

これまで老人クラブでは、長年にわたり「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を柱に活動を推進してきましたが、この経験と実績を生かして、今年度から新たに「老人クラブ活性化３か年計画」の推進目標を掲げました。

日本三景と謳われる景勝地松島、緑豊かな〝杜の都〟仙台など、みちのくの風情あふれる宮城県に集う全国の老人クラブ代表者は、新たな目標に向けた実践を誓い、ここに宣言します。

一、老人クラブ活性化３か年計画の推進
　①健康づくり・介護予防活動
　②若手リーダーの養成
　③クラブ未加入者への活動体験参加の呼びかけ
一、地域支え合い活動、環境にやさしい活動の取り組み
一、安心と信頼のできる社会保障制度への学習と提言・提案

平成二十二年十一月十七日

第三十九回　全国老人クラブ大会

地域づくりの新しい主役として活動

自主的な地域福祉活動を支援

２０１１年新春メッセージ

大阪市長　平松　邦夫

あけましておめでとうございます。

大阪市老人クラブの会員の皆様方には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、平素から、高齢者施策をはじめ大阪市政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

人と人とのつながりが希薄化し、児童虐待や高齢者の所在不明など生活に密着した深刻な問題が次々と顕在化している今、これまで以上に地域社会を基盤とした福祉の推進が求められております。また、急速な高齢化の進行に伴って、高齢者が健康を保ち、生きがいを持って積極的に社会参加することが極めて重要になっております。

こうした中、老人クラブの皆様が、会員相互の親睦を図るレクリエーション活動をはじめ、友愛訪問や社会奉仕など様々な活動に積極的に取り組まれ、世代間の交流促進はもとより、活気ある地域コミュニティの形成と高齢者福祉の向上に貢献しておられますことは誠に心強い限りであり、皆様方のご熱意とご尽力に深く敬意を表し、感謝申し上げる次第であります。

大阪市といたしましても、「大阪市地域福祉計画」や「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、高齢者のニーズに対応した魅力ある老人クラブづくりの支援をはじめ様々な施策を推進するとともに、高齢者自らに地域社会での福祉の担い手となっていただけるよう人材の育成に取り組むなど、自主的な地域福祉活動への支援を進めております。

また、大阪の元気の原動力である「地域力の復興」を図り、そこに暮らす人々がみんなで支えあう新しい形の地域社会を築いていくことで、誰もが安心して暮らせるまちをつくっていきたいと考えております、現在、地域から市政を変えるという視点での新しい市政改革を進めております。

地域の方々が支え合い、喜びを分かち合って、心豊かに暮らせる「元気な大阪」を実現するためには、皆様方のご協力が不可欠であり、今後とも一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、大阪市老人クラブ連合会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、ごあいさつといたします。

大老連理事長　中保　昌

皆様方にはすこやかに新春をお迎えになられたことと心からお慶び申しあげます。

旧年中は大阪市老人クラブ連合会の諸事業推進に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申しあげます。

さて、二十一世紀は「高齢者の世紀」になろうとしています。総務省が発表された推計によると、六十五歳以上の高齢者人口は前年に比べて四十八万人増加し、二千九百四十四万人・総人口に占める割合は二十三・一％となり、八十歳以上の方は八百二十六万人と、はじめて八百万人を突破したといわれています。

このように、私たち高齢者世代が日本の人口構成で、非常に大きな比率を占めている時代にどのように社会参画していくか、私たちに課せられた大きな問題であります。

そのためには、社会の中で積極的に高齢者が役割を果たし、生きがいをもって、生活のできる環境づくりが、とりわけ重要であります。

私たちは「第二の現役世代」として、より自由な立場を生かし、楽しみながらさまざまな形で地域社会で活躍することが大切であります。

私たち老人クラブは、厳しい社会情勢の中で、健康づくりや介護予防・友愛訪問など多彩な活動を常に展開するとともに、地域社会に貢献でき得る活動を積極的に推進しているところであります。

しかし、我が国の少子高齢化が急速に進展する中で、高齢者への虐待・増加する認知症や孤独死・あるいは悪質商法による被害など、高齢者を巡るいろいろな問題が多発しております。

このような、現状を常に認識しながら悲惨な状態に陥らないためにも、高齢者自らの問題として機会ある毎に討議を深め、今後のクラブ活動に繋げていくことが、クラブ活動の発展に通じるものと確信いたしているところであります。

大阪市老人クラブ連合会は地域の高齢者を代表する組織としてだけではなく、地域づくりの新しい主役として、また地域を構成する単なる一集団としてではなく、むしろ、地域づくりの先頭に立って、豊かな知識や経験を積極的に提供していく、若々しい集団とならなければなりません。

長寿社会の中で、私たち高齢者の果たす役割はさらに大きくなり、活躍する舞台も毎日の生活を送る地域にあることを認識しておりあります。

日常活動を通じて、近隣関係者との絆を大切にしながら、人々の暮らしを豊かにする分野へも積極的に参画し、人生の充実と長寿を喜びあえる社会づくりを進めて参る所存であります。

終わりに、皆様方のより一層のご支援、ご協力をお願い申しあげますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

若年・中高年者　結婚相談室
内閣府認証　NPO法人
全国結婚相談業教育センター正会員
民間結婚社団体（非営利）　和の会・本部
●受付会場（会員手数料・約制）（毎週・火水金土・午後一時～五時）
①大阪　和の会・本部　②大阪　大阪府立労働センター
③神戸　兵庫県民会館　④京都　京都府立社会福祉会館
●個人見合い料、成婚料は不要　●会計報告は年一回公開。
大阪市中央区谷町一―六―四　天満橋八千代ビル　5階
和の会・本部　☎06（6947）7818
ホームページ検索：和の会 大阪、神戸、京都

Panasonic
ideas for life

これ、実は
“補聴器なんです”

左耳・右耳の聴力に合わせる
2つの補聴機能を1台で

特長
●左右個別に調整できる「ステレオ・チューニング方式」
●シーンに合った適音が選べる「シーンセレクト機能」
●ＡＶ機器をつなげて楽しめる「外部入力端子」
●経済的な充電タイプ

おんわ ONWA モデルJJ
ポケット型補聴器
おんわ　WH-103JJ
希望小売価格（非課税・充電池付）79,000円
医療機器認証番号:220AIBZX00067000

パナソニック補聴器
プラザのご案内
◆当店は、パナソニック補聴器株式会社が直営する相談窓口です。
詳しくは　パナソニック補聴器　検索

プラザ大阪
大阪駅前第4ビル 1F
TEL.06-6344-3348
営業時間／10:00～17:30（日・祝休）
〒530-0001
大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル1F
FAX:06-6344-3318
■JR線「大阪駅」より徒歩約6分
■阪急・阪神・地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩約4～9分

プラザ京橋
KiKi京橋（京橋花月）のとなり
TEL.06-6353-3348
営業時間／10:00～17:30（日・祝休）
〒534-0024
大阪市都島区東野田町1丁目6-16 ワタヤ・コスモスビル3F
FAX:06-6353-3317
■JR線「京橋駅」より徒歩約5分
■地下鉄・長堀鶴見緑地線「京橋駅」より徒歩約3分
■京阪電鉄・「京橋駅」片町口からすぐ

補聴器は適切なフィッティング調整により、その効果が発揮されます。しかし装用者の聞こえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。耳の健康を保つため、定期的な耳鼻咽喉科の受診をおすすめします。

現代の書道芸術が一堂に集う

軸「一　天山雲化」清水 公照

第二十六回 毎日現代書
関西代表作家展
特別陳列「清水公照の書」

◆ 通期：1月13日（木）→18日（火）午前10時～午後7時
【前期】1月13日（木）→15日（土）
【後期】1月16日（日）→18日（火）
※1月15日（土）と18日（火）は午後5時で閉館させていただきます。
※入館は各日とも閉館時刻の30分前まで。
◆ 近鉄百貨店 阿倍野店9階 近鉄アート館
入場料／一般 500円、大学・高校・中学生 400円、小学生以下無料
■主催／毎日新聞社、（財）毎日書道会
■後援／大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、NHK大阪放送局、毎日放送
■協力／姫路市書写の里・美術工芸館
躍進し続ける現代の書道芸術において、最高の伝統と水準を誇る毎日書道展で活躍する作家の作品を、漢字、かな、近代詩文書・大字書、篆刻、刻字、前衛書から、さらなる新しい領域まで、多彩な広がりで展覧します。

特別 無料ご招待券
第二十六回 毎日現代書 関西代表作家展
◆ 通期：1月13日（木）→18日（火）午前10時～午後7時
【前期】1月13日（木）→15日（土）【後期】1月16日（日）→18日（火）
◆ 近鉄百貨店 阿倍野店9階 近鉄アート館
※1月15日（土）と18日（火）は午後5時で閉館。※入館は各日とも閉館時刻の30分前まで。
※本券で一回につき2名さまでご入館いただけます。会場入口にて本券をお渡しください。
キリトリ線

Kintetsu
近鉄阿倍野
〒545-8545　大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
電話（06）6624-1111
近鉄あべの橋駅、JR・地下鉄天王寺駅下車すぐ
※価格は、消費税を含んだ税込価格を表示しています。